

# 法勝寺地区地域振興協議会だより

第 33 号

## たくさん見つけた！自然観察会（生き物観察）

～ 平成 21 年 7 月 26 日午前 新宮谷公園 ～

早朝まで降った雨で増水していないか、観察途中で雨が降らないかといろいろな心配をしながら、自然観察会を開催しました。みなさんの日ごろの行いが良いおかげで生き物採取の時間は天気がもち、講師の桐原さんのご指導で新宮谷公園内の流れのある小川やため池で多くの生き物を採取することができました。法勝寺地区の中心にほど近いこの公園で約 20 種類もの生き物を観察できることは、この地区が本当に自然に恵まれた素晴らしい場所だと証明しています。この自然をいつまでも守り続けたいものですね。

新宮谷公園内のため池、  
生き物がいっぱいいます。



夏休みの自由研究に役立ったでしょうか。

### 捕れたもの一覧

- ・メダカ
- ・ボッカ（ドンコ）
- ・ギンブナ
- ・ハヤ（カワムツ）
- ・クチボソ（モツゴ）



魚だけでもこんなに捕れました。



ぼくが捕った  
ボッカだよ。

- ・シジミ（タイワンシジミ）
- ・カワニナ ・アメリカザリガニ
- ・スジエビ ・ヌマエビ
- ・オオカナダモ ・コカナダモ
- ・コオニヤンマのヤゴ
- ・ハグロトンボのヤゴ、成虫
- ・ギンヤンマのヤゴ
- ・コヤマトンボのヤゴ



説明する桐原さん。  
「メダカ」は絶滅危惧種に  
指定されています。  
この環境を守りましょう。



ご参加いただいたみなさん、  
ありがとうございました。

### お月さまの観察をしよう。(雨天中止)

くもって月が見えない場合は、昆虫観察をします。

平成 21 年 8 月 10 日(月)午後 7 時 30 分～ 9 時

法勝寺川河川敷(すみれ保育園駐車場集合してください)

講 師：桐原 真希さん(自然観察指導員：戸構在住)

持ち物：レジャーシート、懐中電灯、虫よけスプレー

服 装：長そで、長ズボン、防寒着、長ぐつ

**お誘い合わせて、お越してください。**

### 法勝寺歌舞伎が高知県佐川町で

公演しました。(8月1日)



協議会が受けている農政局の事業補助で  
文化伝承の支援として一部費用負担しています。

## ごみの分別と堆肥化についての講習会

平成 21 年 8 月 4 日午後 7 時 30 分 ~

町の町民生活課環境衛生室米原稔晃室長を講師にお願いし、開催しました。

いまだに分別に迷うことがあり、苦労します。改めて話を聞くことができ、ごみの分別の大切さを思いました。話の中で、ごみの処理費用に可燃ごみは1kg21円、不燃ごみが1kg20円もかかっていると聞きました。分別することで「ごみ」ではなく、「資源」として活用できるよう、分別に取り組まなければと思いました。

<参加者のひとりごと>

生ごみの堆肥化、結構面白いなと思いました。これを機会にやってみようかな、そんな感想です。とてもためになった1時間でした。



講師の米原環境衛生室長

## 地域振興協議会からのお知らせ

いままでの動き【7月17日~8月5日】

- 7/26 自然観察会(生き物観察)
- 7/27 ふれあい部会
- 7/29 生涯学習部会
- 7/29 人権問題交流懇談会及び分散会
- 7/31 総務企画部会
- 8/4 ごみの分別と堆肥化の講習会
- 8/5 役員会

これからの動き【行事予定】

- 8/10(月) 19:30 自然観察会(夜空の観察)
- 8/11(火) 19:30 評議会

いまさらですが、聞いていいかな?

ごみの分別、教えてください。

ふれあい部が調べてお答えしま〜す

紙の分別と出し方を教えてください。

答え:紙はすべて古紙類で出します。4種類に分類して出すことになっています。

新聞・チラシ

ダンボール・箱

500ml以上の牛乳パック・紙パック 雑誌・包装紙など

の3種類については他の物を混ぜてはいけません。

には 分類できないものが入ってもかまいません。

デパート等の手提げ紙袋、トイレトペーパーやラップの芯は 分類されます。



皆様のご意見・情報提供などお気軽に事務所までお寄せください。

電話・ファックス 0859(66)3121

## 保健師からのお知らせ

年に1回は、必ず健診を受けましょう!

8月21日(金)南部町公民館さいはく分館で健診が行われます。午前8時から10時まで受付します。

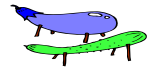
健診は日ごろの生活習慣を振り返り、改善するきっかけになります。まだ健診を受診されていない方は、この機会をぜひご利用ください。

【問い合わせ】健康福祉課保健師 たてわき 帯刀(66-5524)

ひとこと

防災コーナー

もうすぐお盆です



毎年お盆の頃になると、お線香やろうそくが原因で火事になるケースが絶えません。お迎えしたご先祖様をお送りするのに欠かせない大切な火を悲しいものにならないよう充分に心がけてご先祖様に感謝しましょう。

- \* お線香は一度にたくさん立てすぎず、灰もこまめにきれいにする。
- \* ろうそく・お線香の近くに燃えやすいものを置かないようにする。
- \* ろうそくやお線香をつけている時はその場を離れないよう離れる時は火を消しておく。

…など



ろうそくが燃えて短くなったので鉄芯が熱いまま新しいろうそくを立てたら、根本が溶けて不安定になり倒れて火事になった事例もあります。